大分市議会議員政策研究会行政視察報告

大分市議会議員政策研究会では、長岡京市と春日井市を行政視察しました。
概要は以下のとおりです。

（実施期間）　令和８年１月 19 日～令和８年１月 21 日
（視察都市）　長岡京市、春日井市
（視察内容）　長岡京市：長岡京市助け合いとつながりのまちづくり条例について
　　春日井市：孤独・孤立対策の取組について

〔長岡京市〕

長岡京市では、長岡京市助け合いとつながりのまちづくり条例について説明を受けた。

コロナ禍以降、自治会への加入率が年々減少していることや、地域活動や市民活動について、市民の満足度・重要度ともに低いことなどから、そういった状況を改善すべく、条例制定に向けて取り組むこととなった。

条例づくりに向けた取組として、市民など約 100 名がメンバーとなった、市民ワークショップの開催や、大学教授などで構成される条例検討委員会を開催し、条例案の策定を行った。

また、条例制定後の取組として、有志によるガイドブックの作成や、多様な市民等が市と一緒にまちづくりを考える場「まち活ＭＴＧ」の設置とともに、市が設定したテーマに対して、オンラインで市民が意見等を投稿し、市民同士で意見交換ができる市民参加型合意形成プラットフォームの実証実験を令和８年３月末まで実施している。

委員からは、条例制定後の市民の反応に関することや、まち活ＭＴＧの効果などについて質問が出された。

（長岡京市での視察風景）

〔春日井市〕

春日井市では、孤独・孤立対策の取組について説明を受けた。

春日井市は令和５年に内閣府の「孤独・孤立対策に関する地域連携 推進モデル調査事業」に採択され、協議体の形成、広報・周知、孤独・孤立対策事業の実施について、取組を行っている。

取組の具体例として、全世代を対象とした、「つながりづくりプラットフォーム」の設置を行うとともに、誰かに悩みを聞いてほしい人が気軽につぶやくことができる場として、「ぷらっとノート」を作成している。

また、地域食堂や、必要な時に支援につながるサロンなどの活動等の周知のために、「ぷらっとマップ」を作成することに加え、孤独・孤立の問題について知識を身に着け、困っている人をサポートする、「つながりサポーター」の養成も行っている。

今後の展望として、現在、西エリア及びニュータウンエリアで実施しているつながりづくりプラットフォームを、令和９年２月までに全市に拡大させていくこととしている。

委員からは、プラットフォームを通じた取組の成果や、取組の評価方法などについて質問が出された。

（春日井市での視察風景）